

(チャンカパーラ ♪ or 恋するフォーチュンクッキー ♪ のフリ)

ブルー なぁ、レッド…… イエローはどこ行ったの？

レッド ああ、さっき夕食の買い出しに出てったよ。

ブルー あ、そう。じゃあ、デンジマンは？

レッド 今日は、朝から市内で訪問販売するって言ってたけど……。

ブルー ヘェ～、そうなんだ。また、新しいお札でも作ったのかな。

レッド うん、作ったみたいだよ。今度は、推し変されたアイドルの霊を静める札らしいよ。

ブルー ヘェ～、いろいろ考えるなぁ～。アイツ、商売上手だな。

じゃあ、今日は二人きりか。

たまには、いいよな。お前とこうして二人きりでトレーニングするのも。

レッド 何言っちゃってんだよ！どうかしてるぜ……。

(ブルー) (そう、確かに俺はどうかしている……。こいつの正義感、熱血漢には、何か引き寄せられるものがある。

そして、鰻のようなツルンとした身体、このキレ、何なんだいったい……。)

ブルー なぁ、レッド。困ったことがあったら、何でも俺に相談してくれよな。

レッド 何だよ急に。

ブルー だから、悩みなんかは何でも分かち合おうってことだ！

俺たちは、「相棒」みたいなもんなんだから。

レッド 何だよ、気持ち悪いな～。

まあ、「相棒」となると、俺はさしあたって成宮くんかな……

ブルー 「あららららら、まいったなー。そっかー。」

レッド なんだよ、それ。

ブルー 熱中時代の水谷豊。

レッド 相棒だから、片山右京じゃねーのかよ！
それより、お前そんなキャラだったか？ 今日は何だかごきげんだな・・・。

ブルー そうか・・・そんなこと、ナイジェリア。

レッド 痛っ。

あっ、じゃあさ。一つだけ、悩んでることがあるんだけど、ブルーがそこまで言うなら、ご機嫌ついでに話しちゃおっかなー。

ブルー 何だよ、話してみろよ。何でも聞かせ！

レッド じゃあ、思い切って・・・。あのさ、、、

(キタナゴレンジャーへ入電中。入電中。鹿田地区にダメダメが出現。ただちに出動願います！)

レッド よし、行くぜ！話は奴らを倒してからだ！

ブルー そうだな！急ごう・・・。

(暗転)

登場曲 地明かり

レッド ダメダメ団、サークルKの看板をセブンイレブンに変えるのはやめろ！

ピロリ 出ましたね、キタナゴレンジャー。今日も相手になってあげましょう！

ブルー 望むところだ。今日の俺たちは、一味ちがうぜ・・・なあ、相棒。

レッド う〜ん、ダメだ。さっきの話の続きなんだけどさあ、やっぱり話しくよ。
先週、お前の財布から3万円とったの俺なんだ・・・。
今月ピンチでさあ、来週には返せるから・・・ちょっと貸しといて！ごめんね、相棒
さあ、行くぜ！ピロリ！

ブルー えっちょっと待て！、何だそれ。ちょっと、ちょっと、何言っちゃってんの。
なんか、幸せの絶頂から突き落とされた感じ・・・。

レッド だって、スッキリして戦いたいし・・・えっ、そっちこそ何？。さっき悩み相談してくれて、言っただじゃん。

ブルー そうだけど、このタイミングで言うことないだろ。
それに、お金はまずいだろ。

レッド いいじゃん、ちゃんと来月に返すつもりだったんだから。

ブルー そういふ問題じゃないだろー。何で、ちゃんと言わないんだよ。
言ってくれたら、貸すじゃん、別に・・・。相棒なんだし。
あっ、そう？ありがとう。
じゃあ、やっぱり再来月までまってくれる・・・ごめんね！相棒
よし！それじゃあ、行こーーか！

ブルー おいおいおいおいおい・・・ちょっと待てよ！（キムタク風に）

レッド 何だよ〜

ブルー 何だよじゃねーよ。忘れてたわ、俺。忘れてた・・・お前のそういういいかげんなところ。
チラチラ、ピロリのほうを見てんじゃねーよ！ こっち向けよ！
ちょっと、こいよ！

レッド なんだよ〜、もう。

ブルー 金の貸し借りは一番やっちゃイカンことだろ。
金の切れ目が縁の切れ目って言葉、知らねえのかよ！

レッド 返すんだからいーだろ。

ブルー 返せばいい！って問題じゃないだろ。

レッド うるせえ、オレたち相棒じゃねーのかよ！

ブルー うるせ～、水谷豊のメガネ・・・なんじゃアレ。

レッド 知るかよ！ って言うか、水谷豊のメガネの悪口はダメだろ。

ブルー とりあえず、ピロリを待たしてるから行くけど・・・あとで、やっってやるからな。

レッド こっちこそ、望むところだ！

(二人一緒に)

R/B よし、行くぞ！

ピロリ よし、行くぞ！って、今日オタクら戦えるんですか～。
金銭のトラブルは早めに解決したほうが良いって、ウチの専属弁護士も言っていましたよ～

レッド うるせえ。こんな筋肉バカいなくたってな、俺ひとりで十分なんだよ！

ブルー こっちだって、お前の計画性の無さには、いつも迷惑てるんだよ！

ピロリ まあまあ、わかりました。今日は勝負にならないので、チーム戦ということにして、ゲームで戦いましょう。

お互いに助け合って、勝利したチームに、現金3万円が贈られるということにしましょう。

どうですか。

レッド (えっ、3万円？ この勝負に勝てば、借りた3万円が帳消しになる・・・)

※エコー

ブルー (えっ、3万円？ この勝負に勝てば、貸した3万円が戻ってくる・・・)

※エコー

レッド よ、よ、よし分かった。

ブルー も、も、もちろん望むところだ！

ピロリ はい、ではミーは愛するビブリオさまと組ませていただきます。

レッド なんじゃ、このクソアマ！

SE ブー (ハズレ音)

ダメ はい、キタナゴチーム1ポイント減点。

ブルー お前、何してんだよ。それより、お前は何だ。

ダメ 私は、ゲームの進行とジャッジをやらせていただきます、ギリ・ダメ男です。

レッド うるせ～、早く問題だせよっ！

ダメ それでは、ルールを説明します。これからダメダメチームとキタナゴチームには、3つのステージで戦っていただきます。それぞれのステージでゲームを行い、勝利すると3ポイントが獲得でき、最終的にポイントが多かったチームの勝利となり、現金3万円が手に入ります。

よろしいですね！

ピロリ OKで～す。

レッド よーし分かった。

ダメ では、プレ・セミファイナルステージ「モンスター ペアレンツ」ゲームです。ルールを説明するので、よく聞いてください。

このゲームは、複数のモンスターペアレンツを抹殺していくゲームです。アタックラウンドとディフェンスラウンドを交互に行い、最終的に手持ちのペアレンツポイントを多く有していたチームの勝利となります。ただし、所有しているペアレンツポイントが手持ちのギルドポイントの2.5倍以上になっている場合、もしくはアンフィールドにアンデッドペアレンツを3体以上配置し、なおかつ各モンスターに聖なる剣をライトセットしている場合に限り、エンドラウンドを待たずしてペアレンツポイントをコストとして消化し、ディフェンスラウンドにクイックすることができ、それも勝利となります。しかしその場合、スタートデッキにオーヴをチャージするターンが必要となるため、ペアレンツポイントをロスしてしまうので、あまりお勧めはしません。ただ・・・。

(説明の途中から) ※青字部分から以下赤字スタート

レッド

ダメだ、このゲーム。ルールがぜんぜん理解できない。

ブルー

お前、ちゃんと聞いてたのかよ。

レッド

聞いてたに決まってるだろ。じゃあ、お前わかるのかよ。

ブルー

だから、アレだろ・・・あの～モンスター的な親をセットしてだなぁ・・・。

(知ったかぶりふうに)

レッド

お前、知ったかぶりするな！

ピロリ

相変わらず、もめてますねー。それでは、ミーから行かせていただきますよ。

まずコストを3支払うことによりクレイジードラゴンを召喚しリフトセットします。さらにライドミラーをセットすることにより相手のカードをシャッフルし、ジャッジゾーンにアンデッドモンスターペアレンツを配置し、ターンエンド。

SEドカ～ン

さあ、次はユーの番ですよ！

レッド

どうすんだよ、ゲーム始まっちゃったじゃねーかよ。

ブルー

知るか・・・。とりあえず、カードを1枚引けばいいんだろ。

レッド

そんなことは分かってるわ。
カードを1枚ひいて、モンスターをセットだ。これでいいや・・・。

ブルー

いい訳ないだろ！アホかお前は。そんな単純なわけない・・・

ピロリ 何、パーフェクトドラゴンですかー……。パーフェクトドラゴンの能力にクレイジードラゴンをアウトフィールドにセットしペアレンツポイントを5ポイントを献上。さらにジャッジゾーンのモンスターが無効化。ペアレンツポイントが7支払われ、残りのポイントがマイナス3に……。オーマイガッ！ミーの負けです。

レッド え？ あっ、勝った。
(勝利の音楽)

ブルー えーっ、マジ？……。って、何という引きの強さ！

ダメ ファーストステージ終了です。勝者、キタナゴチーム。キタナゴチームには、3ポイントが与えられ、トータルポイントが2ポイントになります。

R&B よしっ！

ダメ 続いて、セカンドステージです。ルールを説明しますので、よく聞いてください。
セミファイナルステージは、スリーカードバトル！です。
ただ今から、両チームには、グー、チョキ、パーの絵が描かれたカードが配られます。このカードの中から1枚のカードを選びお互いに出し合います。出したカードに描かれた図柄により勝敗が決まります。これを3回繰り返し、多く勝った方が第2ゲームの勝者となります。ただし、一度出したカードは回収され、次に使うことはできませんので注意してください。
それでは、両者、セットアップ！

レッド なぁ、これって、ただのジャンケンだよな。こんなもん使う意味あんのか。

ブルー 知るか……。文句言うとまた減点されるだろ。お前変われ、俺がやってやる。

レッド お前にできるのかよ。

ブルー 当たり前だろ、ただのジャンケンだろこれ。それに、お前に言われたくないわ！

ピロリ なになに、今回はブルーさんが相手ですか。いいでしょう。始めましょう。
それでは、ミーは、パーから出させていただきますーす。
では、いきますよ。「レッツ、スリーカードバトル」

ブルー ちょ、ちょっと、まった。
何を出したらいいのか、分からなくなってきた。

レッド お前、アホか？パー出してくるんだから、チョキ出したら勝てるに決まってるだろ。

ブルー お前こそアホか。相手、誰だと思ってんだ。素直にパー出すわけないだろ！チョキ出したら、グー出してくるに決まってるだろ。絶対にひっかけだ！

レッド じゃあ、こっちが裏をよんでパー出したらいいいんじゃねえの。

ブルー それ読まれてチョキ出された負けるだろ……。

レッド じゃあ、どーすんだよ。

ブルー 知るか。

ピロリ そろそろ、行きますよ。

ブルー わー、分からん。

ピロリ では、第1回戦。「レッツ、スリーカードバトル……ファイト」
SE ドカ〜ン
(ピロリ……パー、ブルー……パー)

ピロリ あら、引き分けですねー。せっかく、パーを出すって教えたのに……。

レッド そらみろ、パー出してきたじゃねーかよ！なんで、お前もパー出してんだよ。

ブルー お前がパー、パー……言うから、パーを出しちまったんだろーが。

レッド 知るか、とりあえず引き分けだ。次は絶対に勝よな。

ブルー うるせえ。お前に言われなくても。

レッド で、次は相手さん何だしてくるんだ。

ブルー わからん。聞けるわけないだろ、そんなの。

レッド パーの後だから、俺の経験上、次はグーだと思うんだけどなあ・・・（根拠もなく）

ブルー パーの後は、グーなのか？ じゃあ、パーを出したら勝てるんだな。

レッド ちょっと待て。最初は公言どおりパーを出して、信用させて次は騙して勝つ作戦かもしれない。

いや、でもさらにその逆だ。やっぱり、ここはセオリーどおり、グーで勝負に来るだろう！

レッド ってことは、パーを出せば勝てるってことだな・・・・・・・・いかん、パーがない。

ダメ 終了です。以上で、セミファイナルステージを終了します。

レッド えっ、まだあと2枚残ってるぞ！

ピロリ ユーたちは、本当にバカですねー。残りの2枚ずつのカードをどう出し合っても、勝負はつきませーん。

だから、第2ゲームの勝負は、これで終了です。

せっかく出すカード教えたのに、ヒーローとは思えないほどお粗末ですねー。

ブルー アホか、お前。パーの後のグーってどんなセオリーなんだよ。

レッド お前こそ、アホか。パーもう出してるのに、パー出せるわけないやん！

ブルー お前が、グーを出すって言ったから、パーを出すって言ったんだろ。

レッド うるせー、変われ、変われ、次は俺がやったる！

ブルー 最後だぞ、お前にできるんか。

レッド できるわ、ボケ。

ダメ さあ、いよいよグランドファイナルステージです。現在、キタナゴチームが2ポイントリード。

最後は、9月にここ文化勤労会館で開催される全日本製造業コマ大戦にちなんで、コマで対決していただきませう。

コマ大戦パワポ 台もってくる

ちなみに、言い忘れましたが、最終ゲームに勝つと50ポイント加算されますので、よろしく@

- レッド よろしく・・・ってなんだよ！
芸人が出てくるクイズ番組みたいに最終問題だけ破格の得点って・・・
- ブルー どうせ、こんなことだとは思っていたが、やっぱりお決まりだな！
- ダメ それでは、両チームともお持ちいただいたコマをセットアップしてください！
- ピロリ OKです。
- レッド よっしゃー、って何で俺コマなんて持ってるんだ。
- ダメ それでは勝負の前に、まず両チームのコマの材質などについて伺ってみましょう。
まず、ダメダメチーム、このコマの特徴などを教えてください！
- ピロリ ハーイ。このコマは「ローズデーライト」という物質でできています。ローズデーライトは、隕石が地球に衝突した時の大きな熱や圧力で隕石中のグラファイトの構造が変化してできた物質で、ダイヤモンドよりも固いと言われていませう。
- ダメ ダイヤモンドより固いんですかあ～、すごい。それでは、続いてキタナコチームどうぞ！
- ブルー どうぞ、言われてるぞ！おい、このコマ何でできてんだ。
- レッド 俺が知るかよ。
- ブルー お前が作ったんじゃないのか、コラ。
- レッド 知るかよ、オレがコマ作れるわけねーだろ！
- ブルー 何か、てきとーに言っとけ！ダイヤモンドより固いやつだ。

レッド アル、アルミ・・・

ブルー アルミは違う。固くない。

レッド うるさい分かつとるわ。アレなんや・・・オカモトさんが作ってる「絶対に破れない」って言われてるアレ

ブルー 「絶対に破れない、アレ？」・・・それコンドームやろ。ダイヤモンドで破れるわ・・・。

レッド なんや、絶対に破れん言うのは嘘か、アレ。
だったら、ダイヤモンド入れとる奴はどうなるんだ！

ブルー アホ、ダイヤモンドなんか入れるか。 それ真珠やろ、ボケ。

レッド だったら、真珠でいーじゃん！

ブルー アホか、真珠は白じゃ。 話しが変わってるだろ！

レッド あの一、真珠です。

ピブリオ 真珠の、コマですか～。ある意味、すごいですね～。

レッド はい、絶対に破れません。

ブルー 余計なこと言うなよ！ 何の話しだ！

ダメ それでは、さっそく対戦していただきましょう。
コマを入れる側と入れられる側に分かれてください。

ピロリ OKです。（ピロリ、マントをめくりケツを出す）

レッド コマを入れるとか、入れられる・・・って、何だよ。
なあ、ルール教えてくれよ！

ダメ 失礼しました。では、ルールを簡単に説明します。
今から、コマをおしりの穴に入れていただきます。
最終的にコマをしんちゅうまで完全に早く入れたチームの勝利となり、50ポイントが与えられます。

レッド 何だよこのゲーム。コマを回すんじゃねーのかよ！
なんで真珠をケツの穴に入れなきゃいけねーんだよ。なあ。。。ブ・ブルー。

(ブルー、すでに構える)

ブルー こんな形で、お前に伝えることになるとは・・・。

ダメ それでは、始めます。スタート！

SE (ギュ〜〜〜ン) みたいな最終回のファイナルイチジクカンチョーの時使ったような音

ピロリ オー、オー、オーマイガット！

ブルー ファイヤー、ファイヤー・・・

ピロリ オー、オー、オーマイガット！

ブルー ファイヤー、ファイヤー・・・

ダメ おーっと、キタナゴチーム優勢。
ダメダメチーム、ダイヤモンドより固いローズデーライトが災いしたかー。

(てきとーに長く)

(徐々に、レッドとブルーが協力し合う)

ダメ 終了です。勝者、キタナゴチーム。キタナゴチームには、50ポイントが与えられます。

レッド お前、すげーな！

ブルー ローズデーライトだって、いけるぜ！

ダメ 以上で、ファイナルステージを終了します。
結果は、52pt 対 0pt で、キタナゴチームの勝利となります！
従って、賞金3万円は、キタナゴチームに贈られます。

レッド よっしゃ〜、これでブルーから借りた金が返せるぜ！

ブルー ちょっとまった、この賞金はもらえないな。

レッド 何いってんだよ、ブルー。お前がいらなくても、俺には必要なんだよ！

ブルー なぁ、ピロリ、お前たち・・・わざと負けたろ？
いがみ合ってる俺たちに気を使って。
ジャンケンのところから、なんかおかしいと思ってたぜ。

レッド えっ、本当なのか、ピロリ。

ピロリ い、いや、その〜、そんなことはないが。ただ、ユーたちとは正々堂々と勝負を楽しみたいというか・・・。
な、なぁ、ダメーンズさん。

ダメ1 イーーー。

レッド そっか、そういうことなら、もらえねーな。

(ダメ) (ダメーンズが賞金を取り戻そうとするが、レッド離そうとしない)

ブルー レッド、あきらめろ！

レッド もー、わかったよ。
でも今回は、賞金よりもっと良いものを手に入れたからな！

ブルー おい、レッド。何のことだ・・・。

レッド いいから、いいから、イエローには内緒にしといてやるよ！

ブルー | おいレッド、ちょっとまで。ゆっくり話し合おう・・・3万円も含めて・・・。

(R&Bはける)

ピロリ | そうですか、やはり気づかれてましたか・・・。でも、清々しいですねー。
それにしても、奴らのためとはいえ、お尻が久々にガバガバで～す。

ビブリオ | 大丈夫？ ダ～リ～ン。変な趣味持ちちゃ、嫌よ～。

ピロリ | はい、大丈夫で～す。それでは、私たちも帰りましょ～！

ダメ1 | イーーーー。